

VisualCam

取扱説明書

Windows Edition V1.2

COPYRIGHT © ALL RIGHTS RESERVED.

索引

著作権	2
商標	2
免責事項.....	2
はじめに.....	3
システム要件.....	4
ソフトウェアのインストール.....	5
VIISAN VisualCam	6
はじめに.....	7
操作インターフェースの説明.....	10
1. 機能タブ.....	10
2. 接続 11を 選択	11

著作権

すべての権利は北京VIISANテクノロジー株式会社に帰属します。事前の書面による許可なく、いかなる形式または手段によっても資料のいかなる部分も複製することはできません。

商標

- VisualCam™ は、Beijing VIISAN Technology Co., Ltd. の商標です。 米国およびその他の国で登録されています。
- Windows®は、米国およびその他の国における Microsoft Corporation の登録商標です。本書に記載されているその他のすべての製品は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

免責事項

- このユーザー マニュアルのスクリーンショットは Windows 10 で作成されました。他の Windows システムを使用している場合、画面は多少異なりますが、機能は同じです。
- このソフトウェアの仕様およびこのユーザー マニュアルの内容は、予告なく変更されることがあります。実際のソフトウェアで行われた変更、エラー修正、または機能更新は、このユーザー マニュアルにタイムリーに更新されていない可能性があります。より正確な詳細については、実際のソフトウェア自体を参照してください。誤植、翻訳エラー、または既存のソフトウェアとの不一致がある場合は、できるだけ早く更新されます。

導入

VisualCam は、ビジュアライザー向けに特別に設計された多機能教育ビジュアライザー ソフトウェアです。フルスクリーン ウィンドウとさまざまな注釈機能を提供し、フリーハンド描画ツールを使用してライブ ウィンドウに直接注釈を追加したり、マスクまたはスポットライト モードを有効にしたり、画像をズームおよび回転したり、ライブ ビデオをフリーズしたり、解像度を変更したり、明るさを調整したりできます。この強力なビジュアライザー ソフトウェアを使用すると、スナップショットの撮影、ピクチャー イン ピクチャーを有効にしてビデオを録画したり、ドキュメントをスキャンしたり、ストップ モーション ビデオを作成したり、分割画面で画像を比較したり、インタラクティブ ホワイトボード機能を使用したりなど、さまざまな方法で教材を簡単に提示または事前録画できます。

警告：

このビジュアライザー ソフトウェアは、特定のドキュメント カメラ モデルでのみ動作します。サードパーティ製品を使用している場合、このソフトウェアは動作しない可能性があります。

システム要件

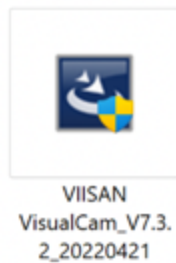
ドキュメント カメラのパフォーマンスを確保するには、次のハードウェアシステム要件が必要です。

CPU	インテル® Core™ i5 またはそれ以上
ラム	最低 8GB RAM、16GB RAM を推奨。
グラフィックプロセッサ	Intel® Iris Plus Graphics シリーズ以上
ハードディスク	プログラムのインストールと操作には 1G のディスク容量が必要です。ディスク容量が大きいほど、より多くの画像をスキャンできます。推奨されるストレージは 20G です。
オペレーティングシステム	Windows 10 / Windows 11
USB	USBポート

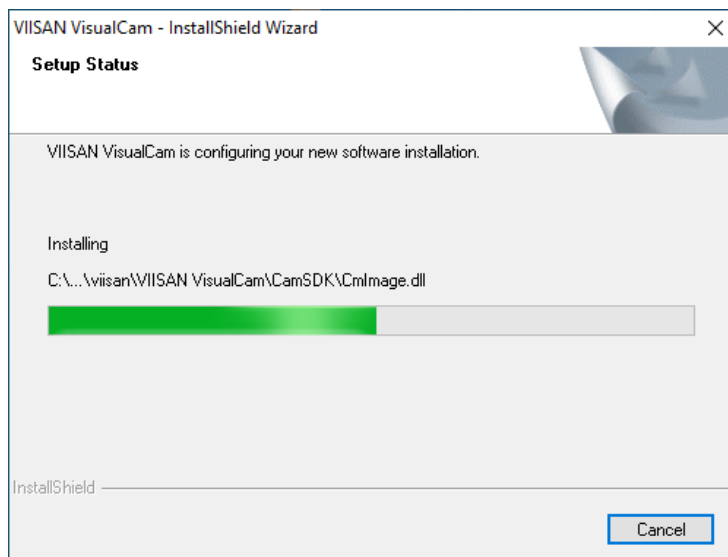
注記： システム要件と互換性は、オペレーティング システムや Windows からの更新プログラムに応じて、時間の経過とともに変化する可能性があります。

ソフトウェアのインストール

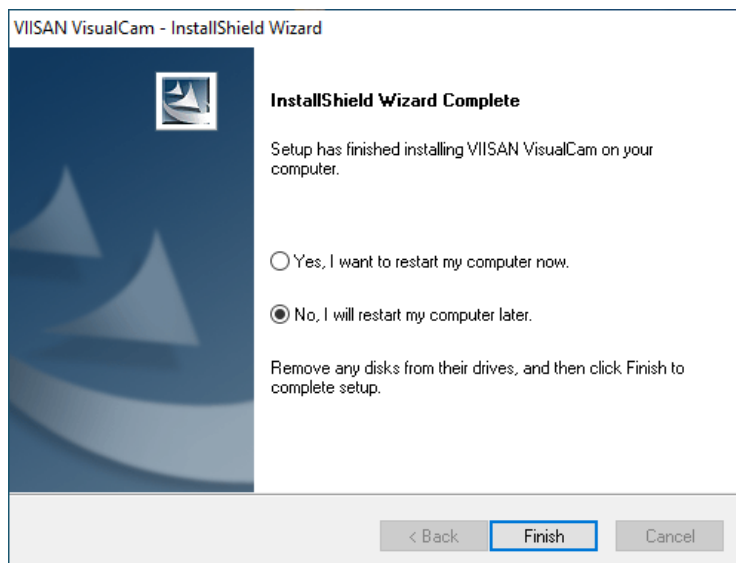
1. VIISAN VisualCam .exeファイルをダブルクリックしてソフトウェアをインストールします。



2. 画面の指示に従ってインストールを完了します。

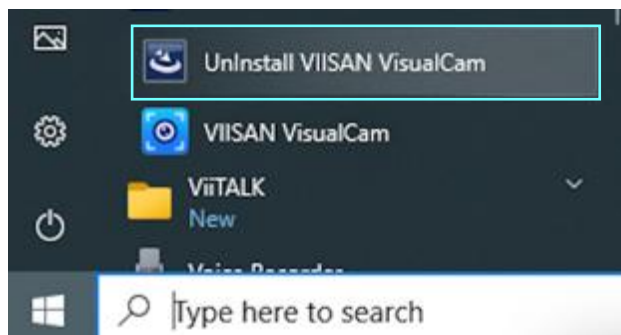


3. [完了]をクリックしてインストールプログラムを終了します。



VIISAN VisualCamのアンインストール

WindowsからVIISAN VisualCamを削除するには、Windowsのスタートメニュー > すべてのプログラム > VIISAN VisualCamフォルダ > VIISAN VisualCamのアンインストールをクリックします。

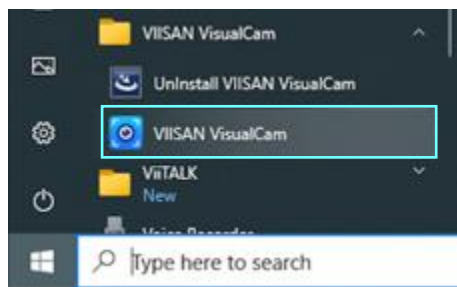


はじめる

プログラムを起動するには、デスクトップ上の VIISAN VisualCam アイコンをダブルクリックするか、Windows のプログラム リストから VIISAN VisualCam を起動してください。



Windowsのスタートメニュー>すべてのプログラム> VIISAN VisualCamフォルダ> **VIISAN ビジュアルカム**。



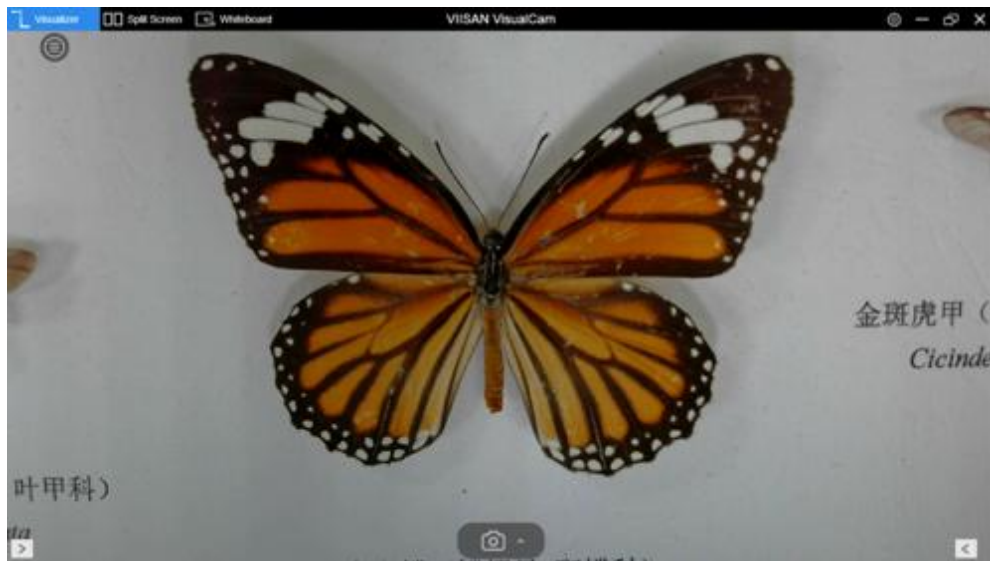
VIISAN VisualCam アプリを初めて起動すると、登録メニューが表示されます。URL <https://www.viisan.com/en/productReg.html> をクリックして製品を登録するか、「OK」をクリックしてアプリに入ることができます。



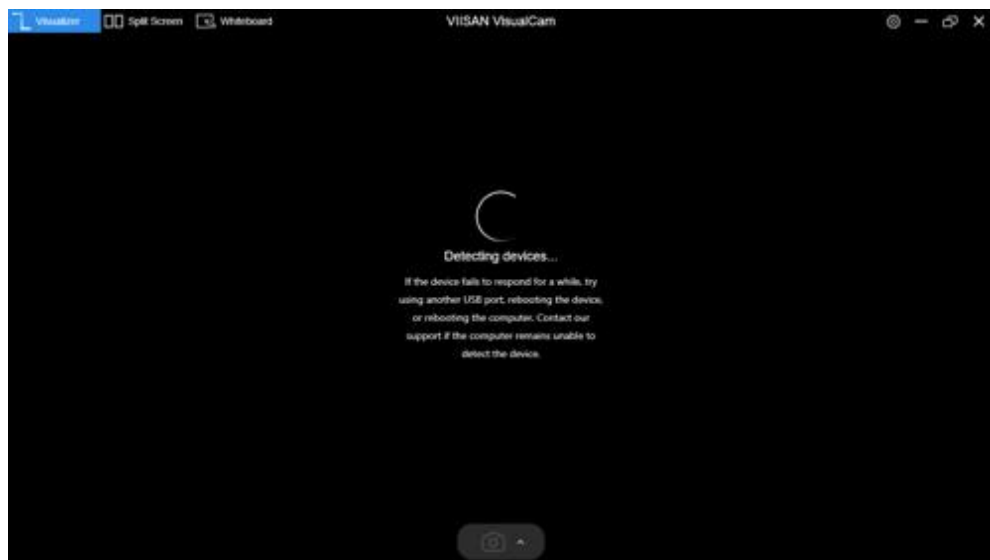
注意: アプリを起動するたびに登録ウィンドウを表示したくない場合は、下のチェックボックスをクリックしてください。

☒ I don't want to register now.

ドキュメント カメラをデスクトップ/ラップトップに接続すると、自動的に Visualizer ライブ ビデオ モードになります。



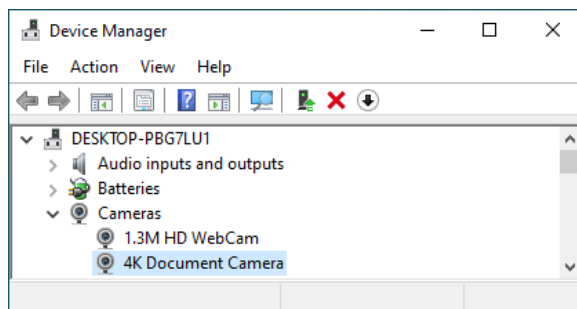
注意: カメラデバイスからのリアルタイムプレビュービデオが表示されず、以下のようにメインウィンドウの中央に「デバイスを検出しています...」メッセージが表示される場合は、次の項目を順番に確認してください。



- USB接続を確認してください

WindowsデバイスのカメラでWindowsがデバイスを認識していることを確認します

マネージャーメニュー。デバイスが検出されない場合は、他のUSBポートに接続してみてください。



- Windows 10 コンピューターの場合

「設定 プライバシー カメラ」に移動して、許可が許可されているかどうかを確認します。

Allow apps to access your camera

If you allow access, you can choose which apps can access your camera by using the settings on this page. Denying access blocks apps from accessing your camera. It does not block Windows Hello.

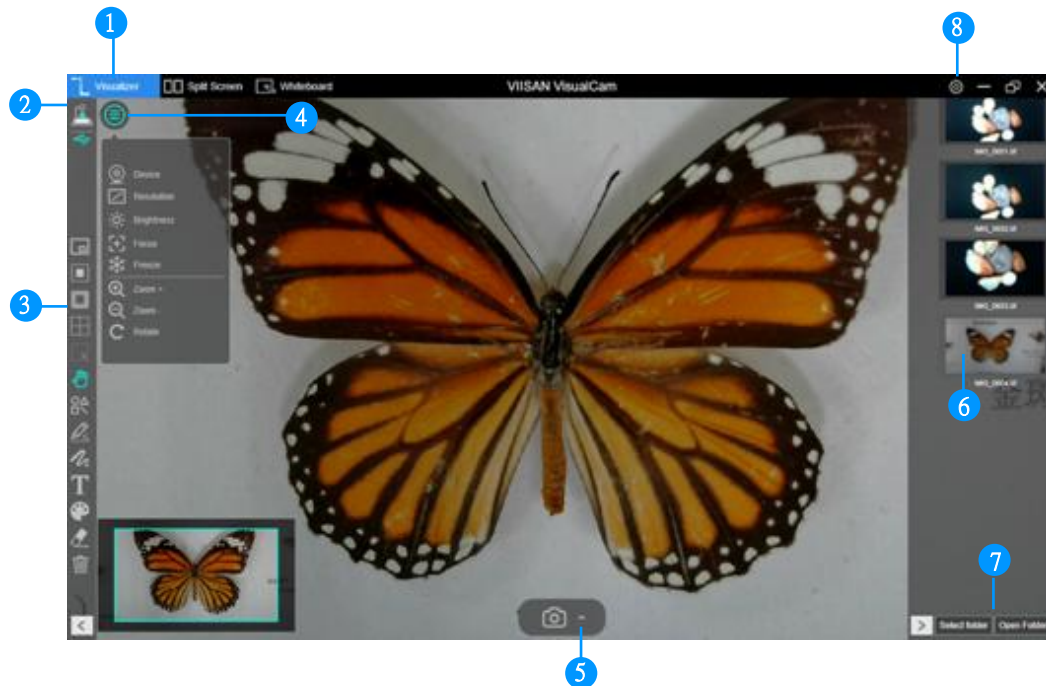


- ウイルス対策ソフトウェアを無効にする

ウイルス対策ソフトウェアをインストールしている場合は、VIISAN VisualCam クライアントをウイルス対策ソフトウェアのホワイトリストに手動で追加してください。

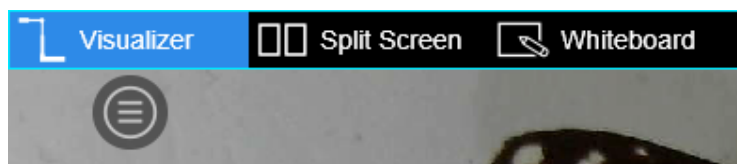
操作インターフェースの説明

以下は VisualCam ソフトウェアの操作インターフェースの説明です。



1. 機能タブ

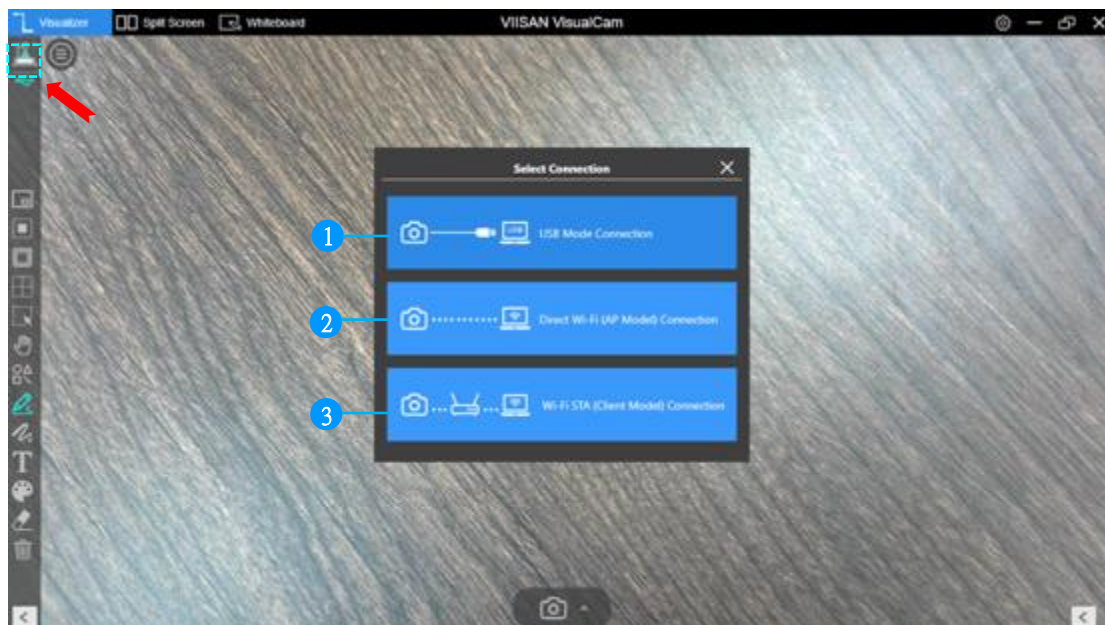
VIISAN VisualCam ソフトウェアには 3 つの主要機能が統合されています。タブをクリックして各機能を切り替えることができます。



モード	説明
 Visualizer	書画カメラで捉えたライブ映像を表示します。
 Split Screen	分割画面を使用すると、コンピューターに 2 台のドキュメント カメラを接続し、分割画面で表示できます。
 Whiteboard	インタラクティブ ホワイトボードに何でも描画したり注釈を付けたりできます。

2. 接続を選択

左上隅の  アイコンをクリックすると、デバイスの接続方法を選択できます。



アイコン テム	アイコンの ステータス	説明
1		USBモード接続。(デフォルト) このモードでは、ドキュメントカメラを USB 有線接続で接続できます。
2		Wi-Fi p2p (APモード) 接続。 このモードでは、インターネットに接続せずにドキュメントカメラを直接接続できます。 <i>注意: この接続は Wi-Fi モデルでのみ利用可能です。</i>
3		Wi-Fi STA (クライアントモード) 接続。 このモードでは、ルーターを介してドキュメントカメラを接続できます。 <i>注意: この接続は Wi-Fi モデルでのみ利用可能です。</i>

3. 左ツールバー

左側のツールバーには、便利なコントロール ツールが多数用意されています。

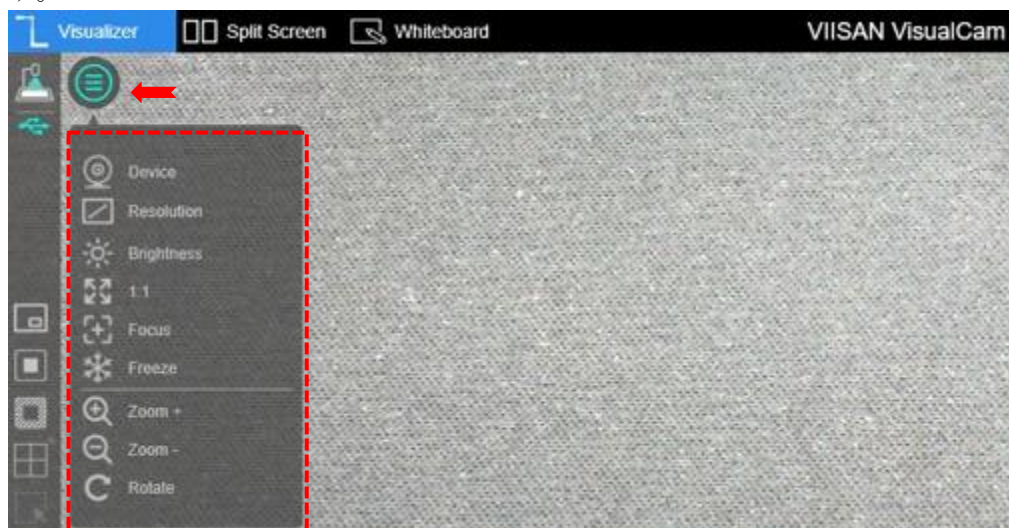
アイコン	説明
------	----

	ピクチャーインピクチャー 有効にする ピクチャーインピクチャーモード
	マスク 有効にする ソリッドまたは半透明のマスクモード
	スポットライト 長方形または楕円のスタイルを使用してスポットライトを表示します
	グリッド線 画面にグリッド線を表示する
	選択 画面上の注釈またはオブジェクトを選択する
	動く 画面を動かす
	シェイプツール 図形を追加する
	長方形ツール 長方形を描く
	実線スタイルで長方形を描く
	楕円ツール 楕円を描く
	楕円を実線で描く
	トライアングルツール 三角形を描く
	実線で三角形を描く
	ライン 線を引く
	点線 点線を描く
	単矢印 単一の矢印を描く
	二重矢印 二重矢印を描く
	スムーズペン スムーズペンを使って描いたり書いたりする
	蛍光ペン 蛍光ペンを使って描いたり書いたりする
	消えるペン 消えるペンを使って描いたり書いたりする 注: 消える時間を設定できます (3・5・10・20秒)

	ラインオプション 注釈の線の太さを設定します。
	カラーオプション 注釈、図形、テキスト ツールの色を選択します。
	テキストツール テキストを追加する
	消しゴム 画面上の注釈を消去する
	すべてクリア 画面上のすべての注釈を消去します
	表示/非表示 ツールバーの表示と非表示

4. 画像調整メニュー

をクリックしてください  アイコンをクリックして画像調整メニューを展開します。 次のツールを使用して、プレビュー ウィンドウでライブ ビデオを調整できます。

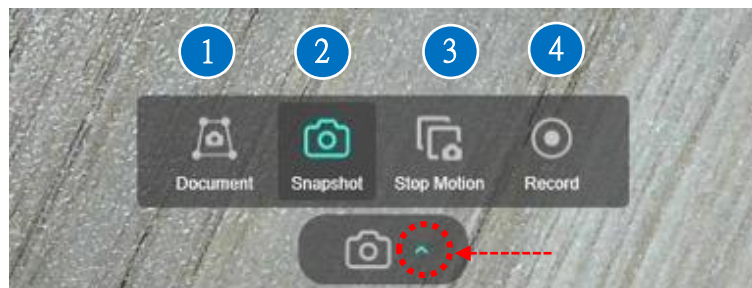


アイコン	説明
	デバイスを選択し、電源周波数（50/60Hz）を切り替えます
	解像度を設定する
	明るさを調整する

	バックライトを調整する注:この機能は特定のモデルでのみ利用可能です
	ランプを3段階（レベル1、レベル2、レベル3）でオン/オフします。 注意: この機能は特定のモデルでのみ利用可能です
	1:1画像を表示/画面に合わせる
	オートフォーカス 最適な焦点距離を調整します。
	ビデオをフリーズする
	画像を拡大
	画像を縮小
	画像を0°、90°、180°、270°回転、反転、ミラーリング

5. キャプチャボタンの設定

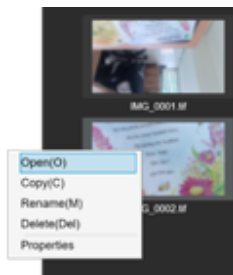
キャプチャ モードを切り替えるには、中央下のボタンにある上矢印アイコンをクリックします。



モード	説明
1	ドキュメントのスキャンと切り取り
2	スナップショットを撮る（デフォルトの選択）
3	ストップモーションビデオを作成する
4	ビデオを録画する

6. サムネイルリスト

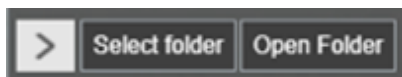
メイン ウィンドウの右側の出力リストにあるサムネイルを右クリックすると、次のオプションが表示されます。



右クリックオプション	説明
開ける	ファイルを開く
コピー	重複ファイル
名前を変更	ファイル名の変更
消去	ファイルを削除する
プロパティ	ファイル情報を表示

7. ファイル保存パス設定

メイン ウィンドウの右下には、ファイルを保存するディレクトリを設定するためのオプションがあります。

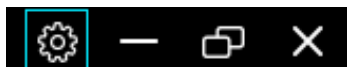


ボタン	説明
フォルダを選択	ファイルの保存先を選択
フォルダを開く	ファイルの場所を開く

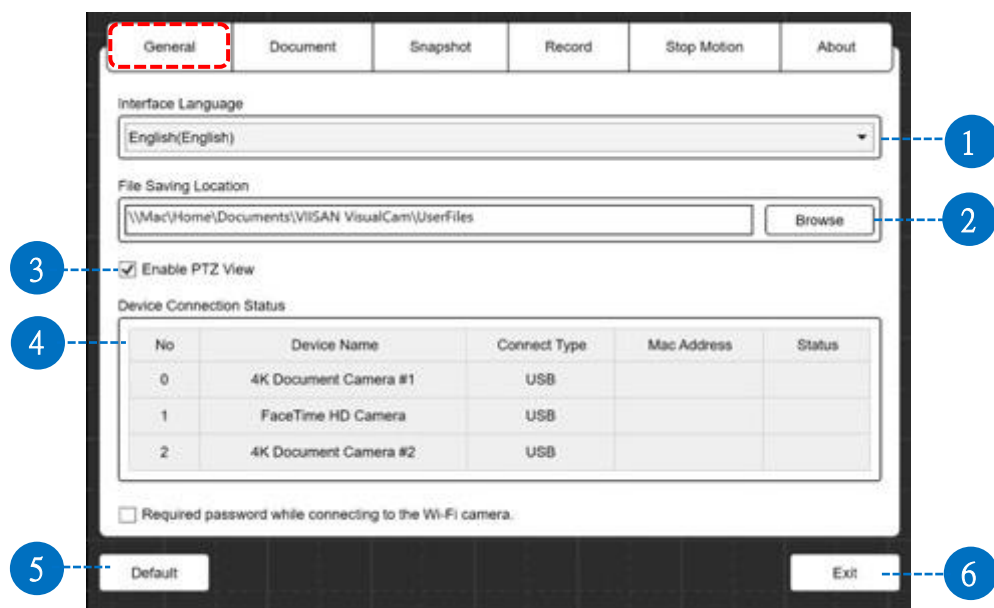
8. 設定メニュー

一般設定:

右上隅のアイコンをクリックして設定ページに入ります。 

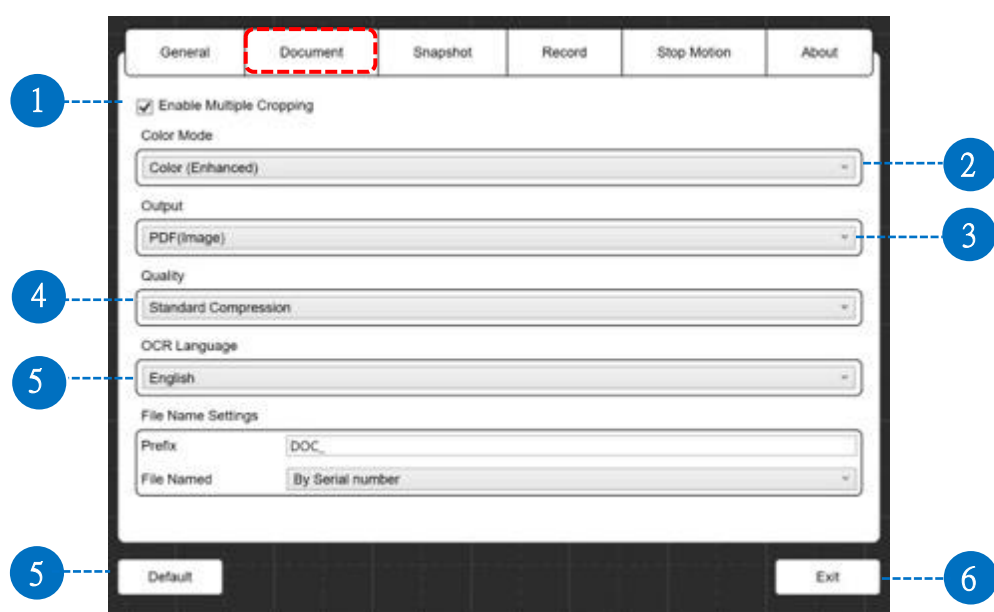


一般設定:



1	インターフェース言語を切り替える
2	ファイルの保存場所を設定する
3	PTZビューを有効にする 注意: PTZ ナビゲーション ビューは、ビデオを拡大したときのみ表示されます。
4	現在のデバイスの接続ステータスを表示する
5	デフォルト値に戻す
6	設定ページを終了する

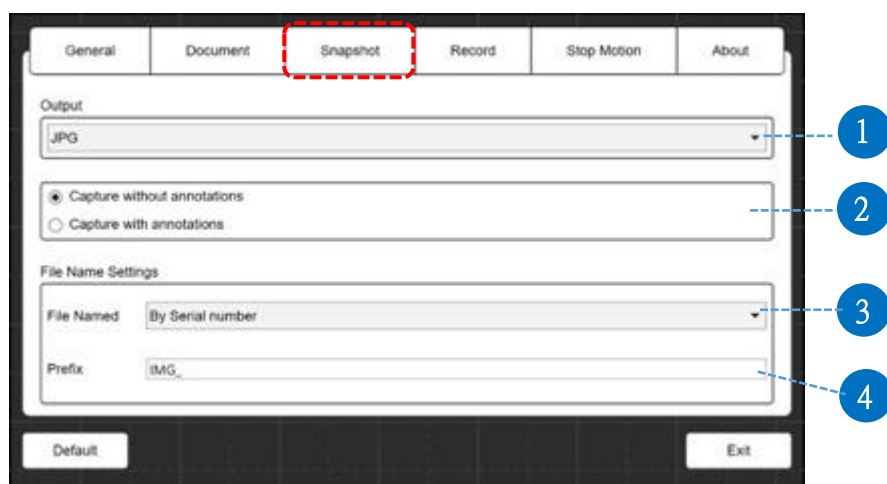
ドキュメント設定:



1	複数のドキュメントをコピーする機能を有効または無効にします。
2	ドキュメントをスキャンするためのカラー モードを選択します: カラー、カラー (拡張)、グレースケール、白黒、白黒 (ドキュメント)。

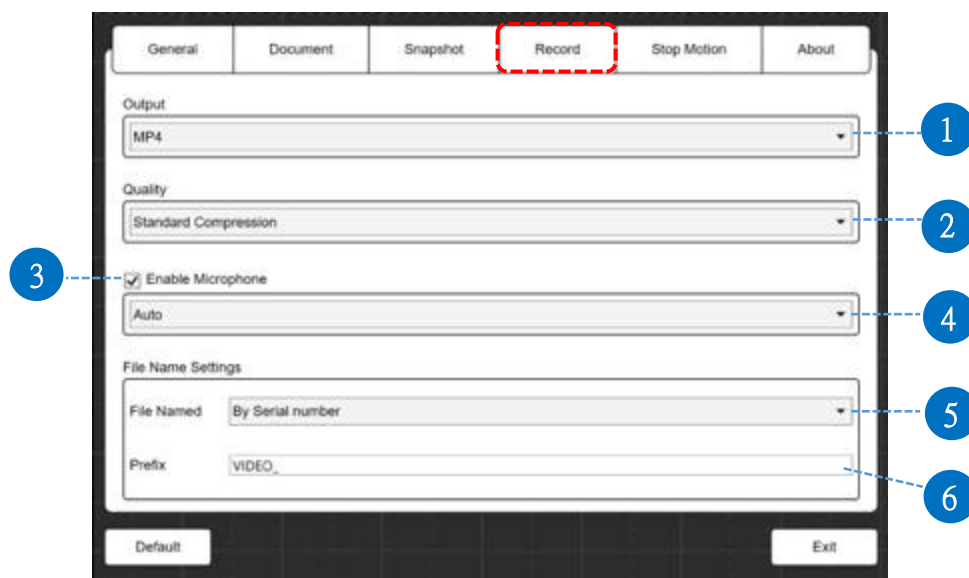
3	スキャンしたドキュメントの出力形式を選択します: JPEG、PDF (画像)、PDF (検索可能)、PDF (テキスト)。
4	スキャンしたドキュメントの光学式文字認識 (OCR) の言語を選択します。 注意: OCR 機能は、出力形式が PDF (検索可能) または PDF (テキスト) に設定されている場合にのみ使用できます。
5	デフォルト値に戻す
6	設定ページを終了する

スナップショット設定:



1	画像ファイルの出力形式を設定します (JPG、BMP、PNG、TIF)
2	注釈を表示するか表示しないかを選択してスナップショットを撮る
3	シリアル番号または日付と時刻による形式のファイル名を設定します
4	ファイル名のプレフィックスを設定する

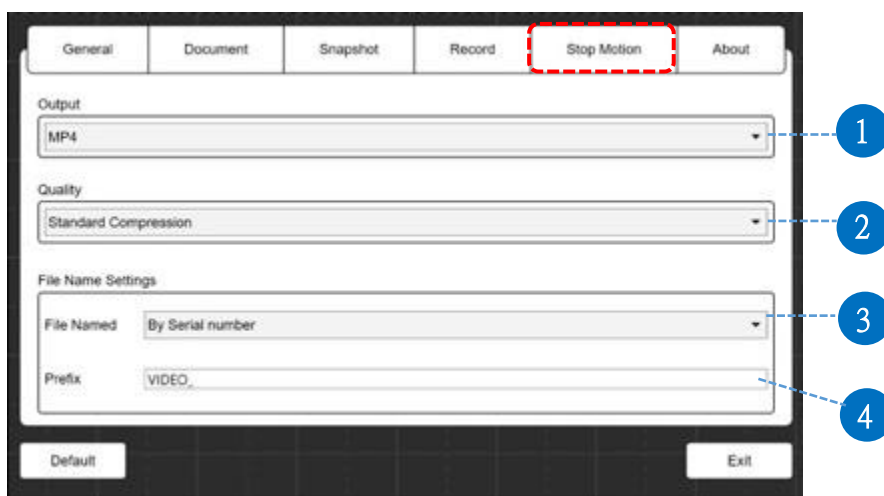
記録設定:



1	ビデオファイルの出力形式を設定する (AVI、MP4、FLV)
---	---------------------------------

2	ビデオ圧縮品質を設定する - 標準圧縮 - 低圧縮率（高画質、サイズが大きい） - 高圧縮率（低画質、サイズが小さい）
3	マイクを有効にする
4	マイクを選択
5	シリアル番号または日付と時刻による形式のファイル名を設定します
6	ファイル名のプレフィックスを設定する

ストップモーション設定:



1	ビデオファイルの出力形式を設定する（AVI、MP4、FLV）
2	ビデオの圧縮品質を設定します。 - 標準圧縮 - 低圧縮率（高画質、サイズが大きい） - 高圧縮率（低画質、サイズが小さい）
5	シリアル番号または日付と時刻による形式のファイル名を設定します
6	ファイル名のプレフィックスを設定する

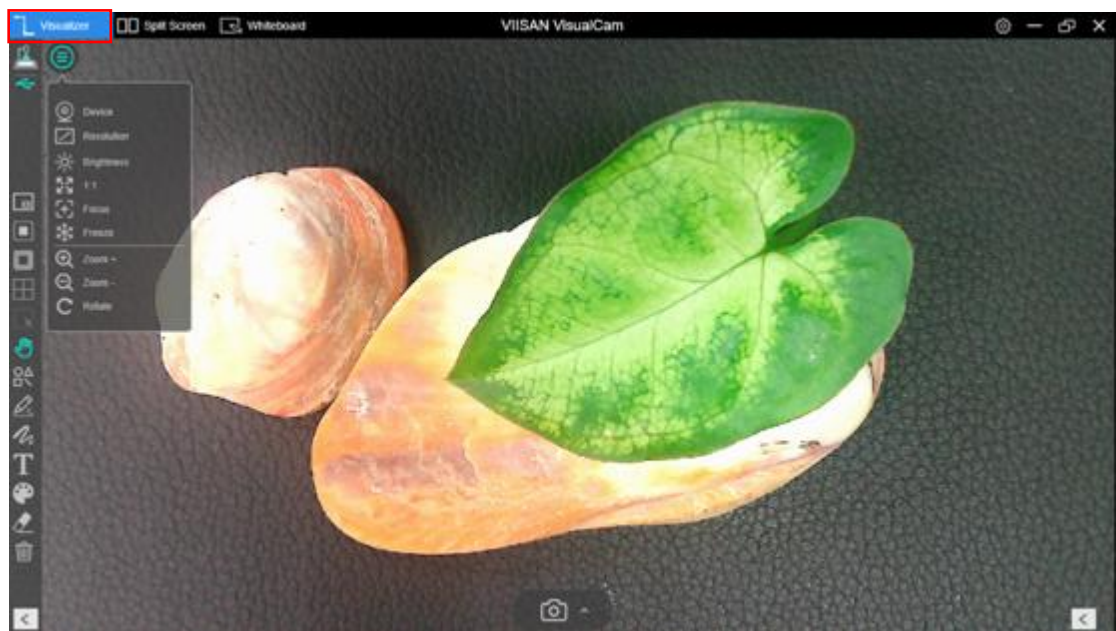
ページについて:



1	ソフトウェアバージョンを表示
2	現在接続されているデバイス名を表示する
3	接続されているデバイスのハードウェアIDを表示する

ビジュアライザーモードの説明

ビジュアライザー モードでは、ドキュメント カメラによるライブ ビューを表示できます。左側のツールバーには、多くの便利な機能がリストされています。これらはすべて、プレゼンテーションを強化するのに役立ちます。



左側のツールバー機能

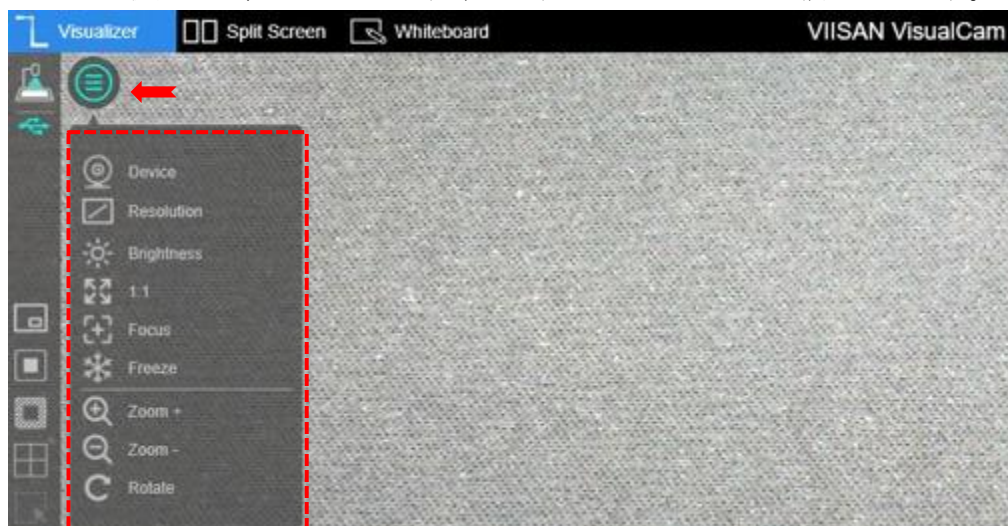
アイコン	説明
	ピクチャーインピクチャー 左側のツールバーの PIP アイコンをクリックすると、ピクチャーインピクチャー モードが有効になり、サブ画面ウィンドウの位置を移動したり、フレームのサイズを変更したりできます。

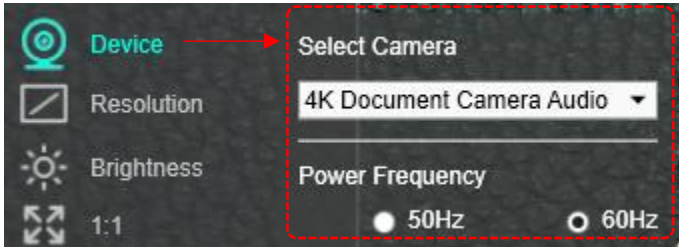
	 注意: この機能は、内蔵ウェブカメラを搭載したラップトップ/デスクトップでのみ利用できます。
	マスク マスクをクリックすると、黒（不透明）または半透明のスタイルのマスク モードが有効になり、カーソルをドラッグしてマスク領域を目的のサイズに拡大または縮小できます。    黒（不透明）スタイル。  半透明スタイル
	スポットライト スポットライトを長方形または楕円形で有効にし、サイズを調整したり、スポットライトを黒（不透明）または半透明のスタイルに変更できます。

	 楕円スタイル 長方形スタイル
	グリッド線 画面にグリッド線を表示する
	選択 画面上の注釈またはオブジェクトを選択する
	動く 画面を動かす
	シェイプツール 図形を追加する 
	スムーズペン スムーズペンを使って描いたり書いたりする
	蛍光ペン 蛍光ペンを使って描いたり書いたりする
	消えるペン 消えるペンを使って描いたり書いたりする <i>注: 消える時間を設定できます (3・5・10・20 秒)</i>
	ラインオプション 注釈の線の太さを設定します。
	カラーオプション 注釈、図形、テキスト ツールの色を選択します。
	テキストツール テキストを追加する
	消しゴム 画面上の注釈を消去する
	すべてクリア 画面上のすべての注釈を消去します
	表示/非表示 ツールバーの表示と非表示

画像調整メニュー

をクリックしてください  アイコンをクリックして画像調整メニューを展開します。
次のツールを使用して、プレビュー ウィンドウでライブ ビデオを調整できます。

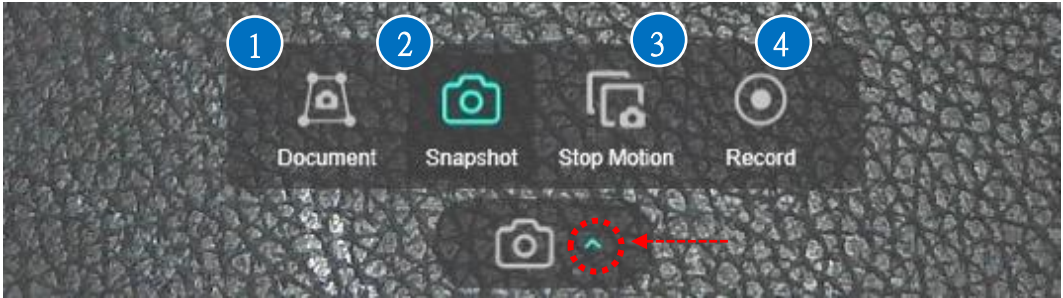


アイコン	説明
	デバイス デバイスを選択し、電源周波数（50/60Hz）を切り替えます 
	解決 解像度を設定する
	輝度 明るさを調整する
	バックライト バックライトを調整します。 注意: この機能は特定のモデルでのみ利用可能です
	ランプ ランプを3段階（レベル1、レベル2、レベル3）でオン/オフします。 注意: この機能は特定のモデルでのみ利用可能です
	1:1画像を表示/画面に合わせる

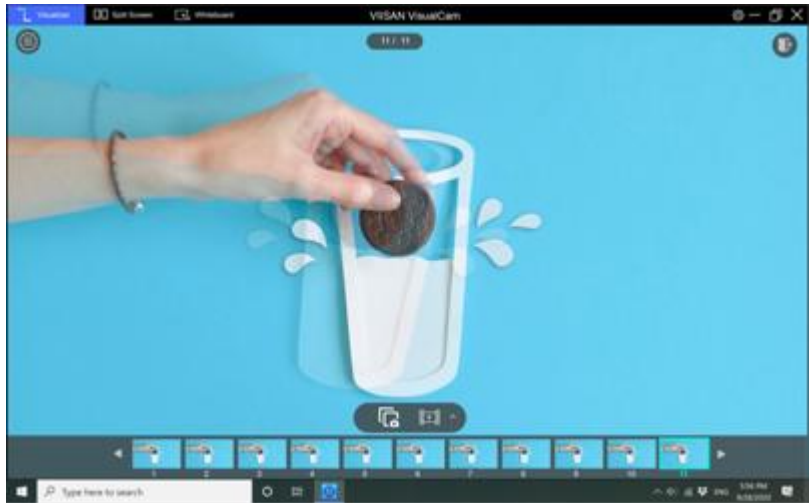
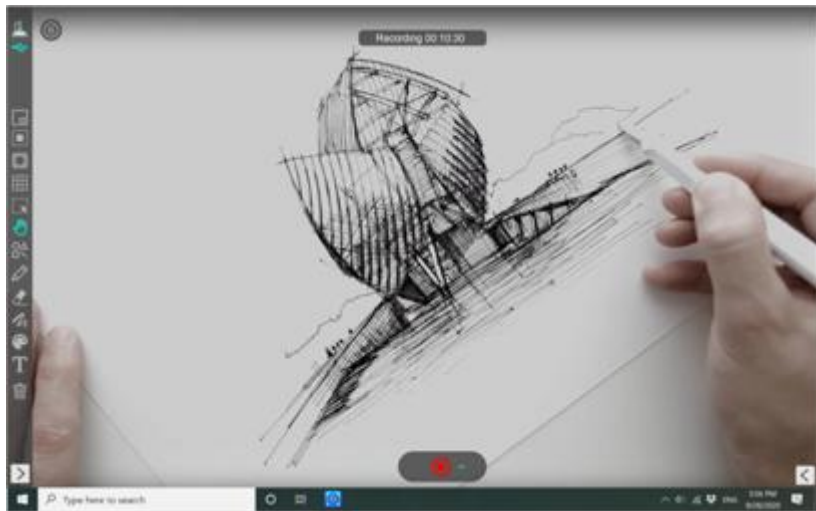
	オートフォーカス 一度クリックすると自動フォーカスされます
	ビデオをフリーズする  クリックするとビデオがフリーズします /  もう一度クリックするとビデオがフリーズ解除されます
	画像を拡大
	画像を縮小
	画像を0°、90°、180°、270°回転、反転、ミラーリング

キャプチャモードを選択

キャプチャ モードを切り替えるには、中央下のボタンにある上矢印アイコンをクリックします。



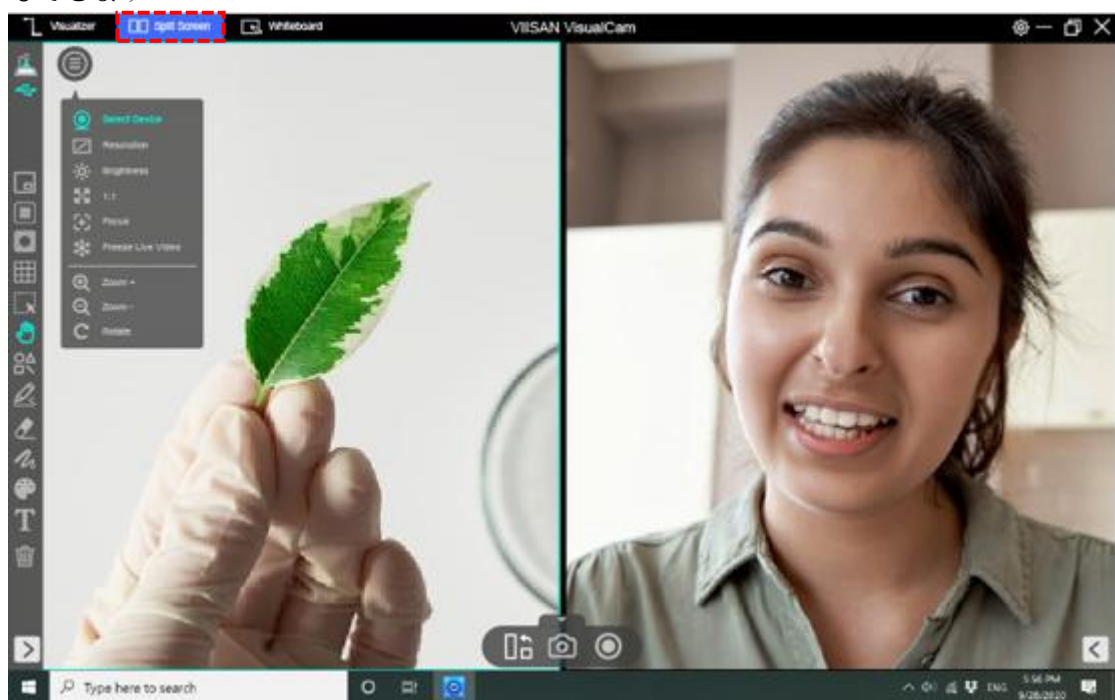
モード	説明
1	ドキュメント モードでは、単一または複数のドキュメントをスキャンするための自動検出機能と切り取り機能が提供されます。アイコンをクリックして、必要なキャプチャ領域を手動で選択することもできます。さらに、アイコンを使用して複数ページのスキャンを有効にします。このドキュメント スキャン モードには多言語 OCR 機能が含まれており、さまざまな言語のドキュメントからテキストを抽出できます。 
2	スナップショット モードでは、注釈付きまたは注釈なしの写真を撮影でき、スキャンした画像を JPG、BMP、PNG、または TIF 形式で保存できます。

	
3	ストップモーションビデオ機能では、半透明のゴーストイメージオーバーレイによるライブプレビューが提供され、フレームをキャプチャする前に次のショットを確認して、わずかな調整も行うことができます。 
4	ビデオモードでは、MP4、AVI、またはFLV形式で高品質のビデオを録画できます。 

	 一度クリックすると再コーディングが始まります。もう一度クリックする  と再コーディングが停止します。
--	---

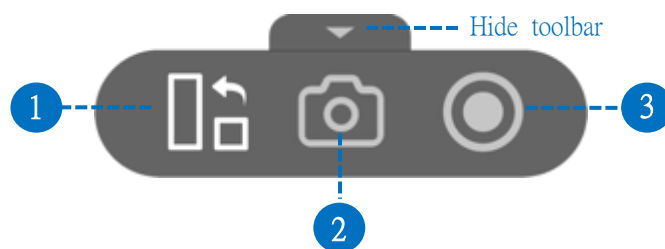
分割画面モードの説明

分割画面機能を使用すると、2 台のドキュメント カメラをコンピューターに接続し、2 つのライブ画面を分割して表示したり、静止画像とライブ ビデオを比較したりすることもできます。



分割画面モードのアクションボタン

分割画面には、スクリーンショットの撮影、画面の録画、表示レイアウトの変更のための 3 つのアクション ボタンがあります。

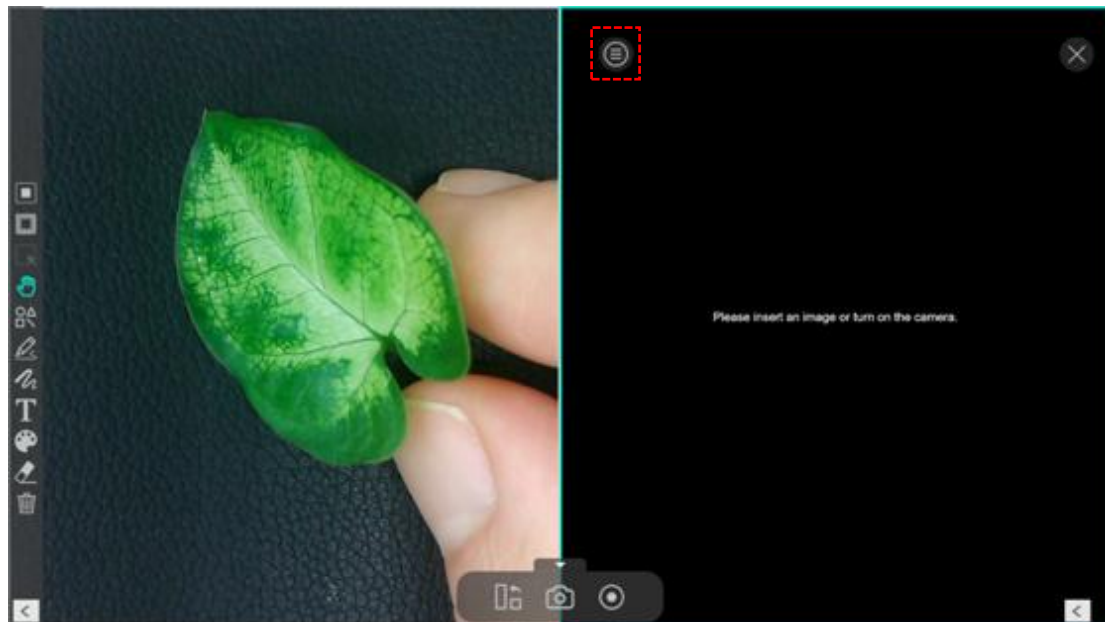


アイ テム	アイ コ ン	説明

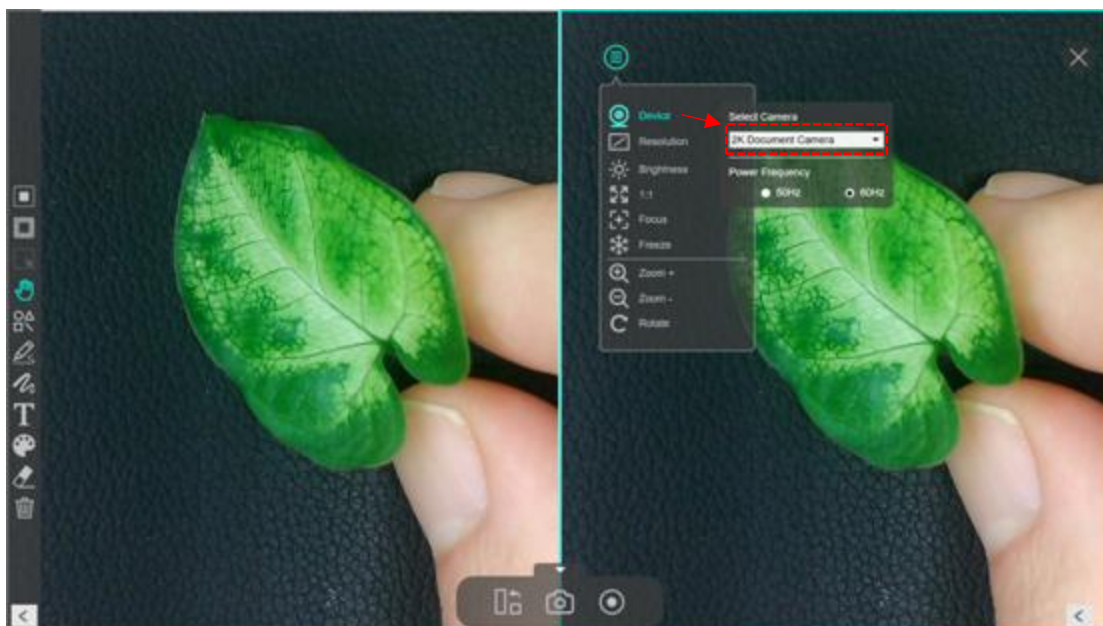
1		シャッフル 表示レイアウトを変更する
2		スクリーンキャプチャ 分割画面のスクリーンショットを撮る
3		スクリーン録画 分割画面の画面録画を撮る

2つのライブ画面を比較する

画面を比較するには、 右側のウィンドウのアイコンをクリックして画像調整メニューを展開し、「デバイス」オプションを選択します。



ドキュメント カメラのカメラ ソースを選択します。この機能では、片側のビデオをフリーズし、もう片側をライブ状態に保つことができます。

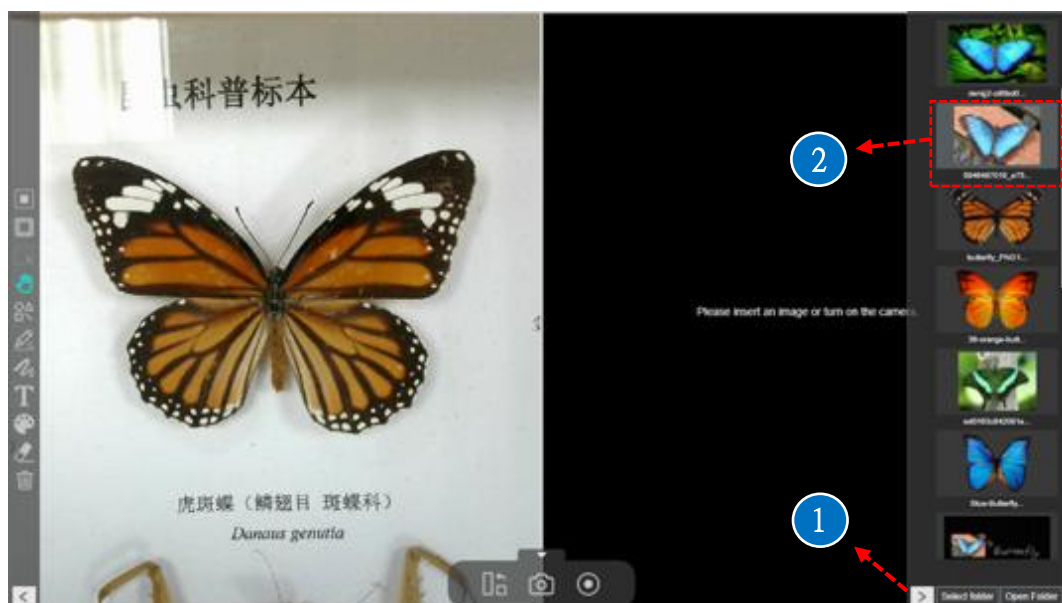


2 台目のドキュメント カメラをコンピューターに接続し、1 台を顔に向け、もう 1 台をデモ オブジェクトの下向きにすることもできます。

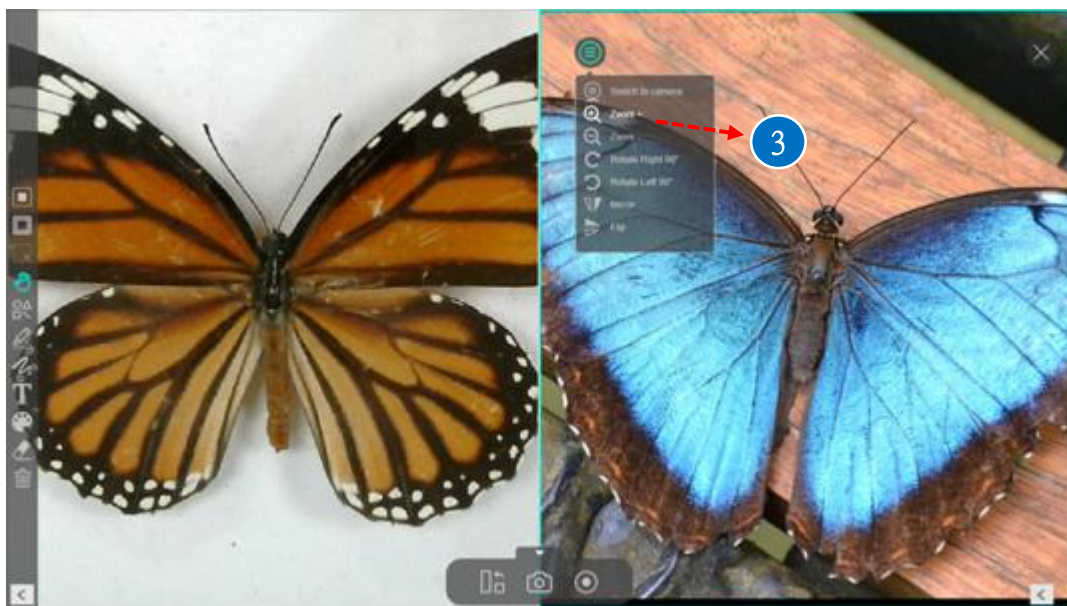
を比較する

分割画面モードを使用すると、1 つの画面で複数の画像を比較できます。

1. 右下をクリック  ファイル出力リストを展開するアイコン。
2. 出力リストから画像をドラッグし、比較ウィンドウに挿入します。



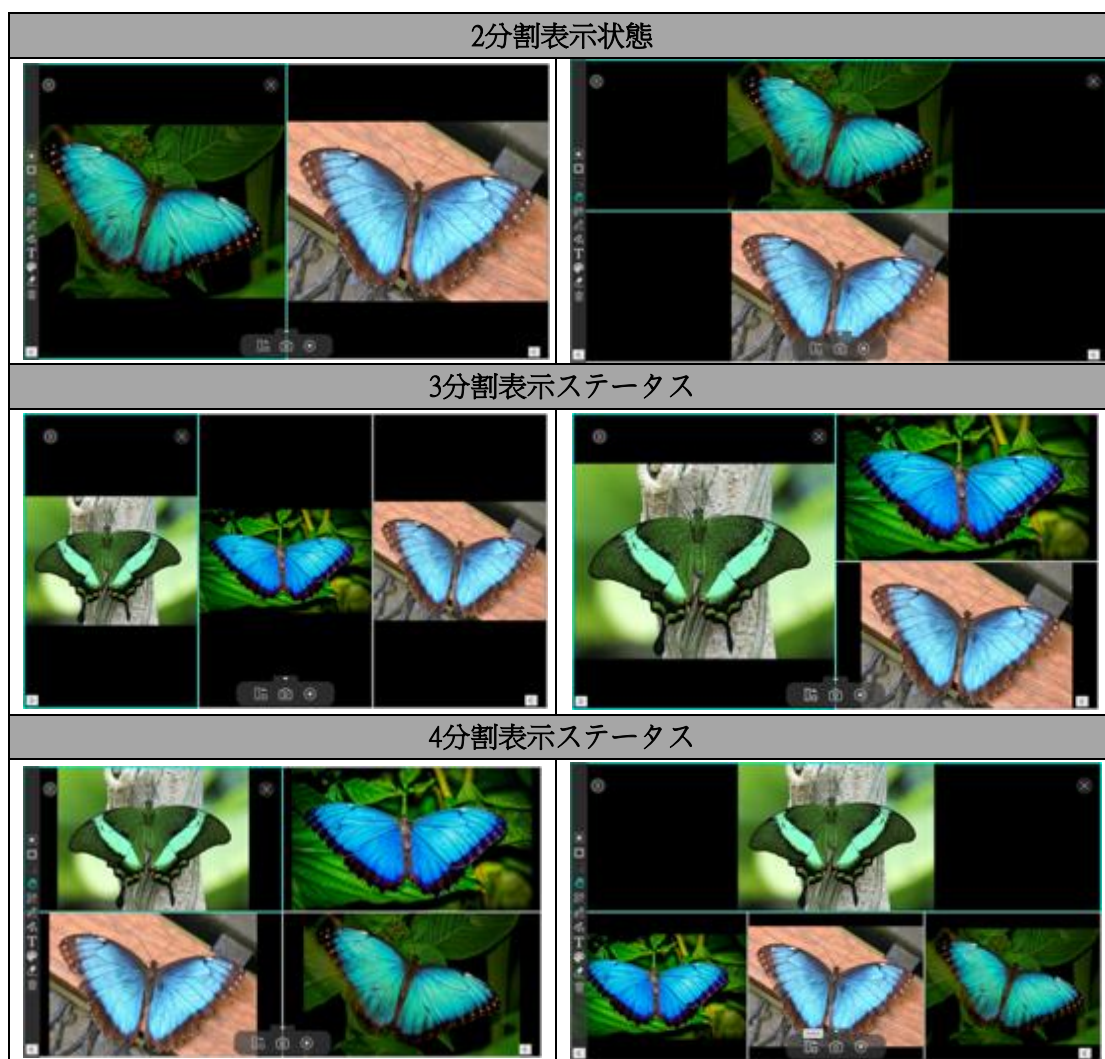
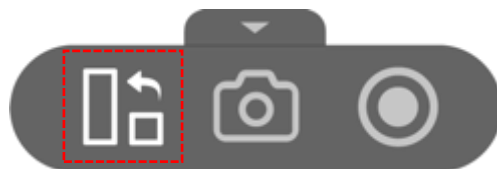
3. 最適な表示のために、画像を拡大/縮小したり回転したりできます。



注意:最大分割画面では 4 つの画像のみを比較できます。

表示レイアウトを変更する

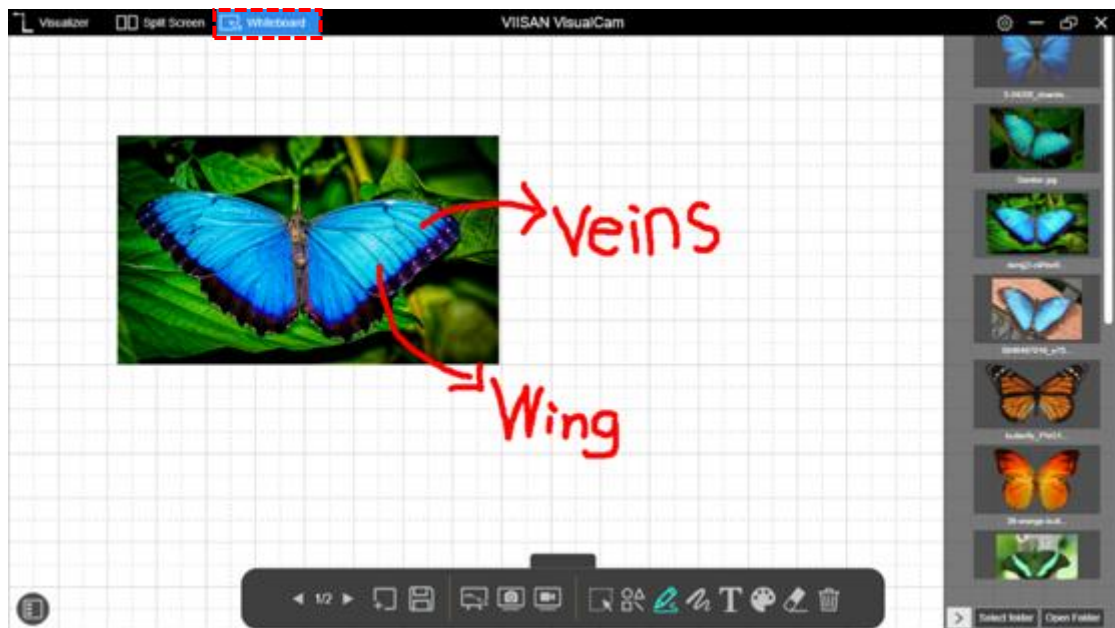
分割画面では、シャッフルボタンをクリックして表示レイアウトを変更できます。



注意:分割ウィンドウの 1 つを削除する場合は、 各分割ウィンドウの右上隅にあるアイコンを直接クリックします。

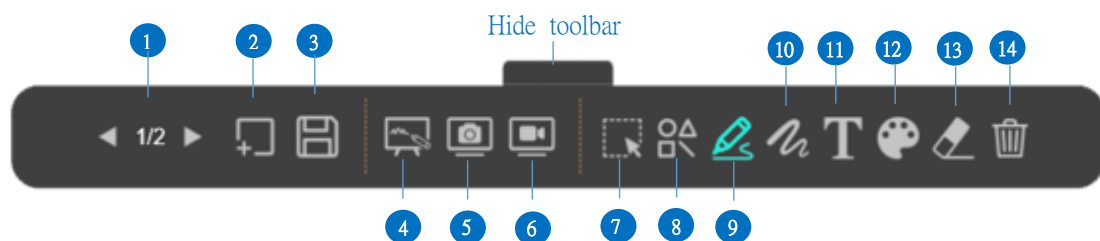
ホワイトボードモードの説明

ホワイトボード モードでは、インタラクティブ ホワイトボードに任意のものを描画したり注釈を付けたりできます。このホワイトボード機能では、右側のファイル リストから選択した画像をホワイトボードにドラッグ アンド ドロップし、注釈を追加してクラスのインタラクティブ性を高めることができます。



ホワイトボードツールバーの説明

ホワイトボード モードでは、必要なすべての描画ツールを備えた複数ページの平面が提供されます。



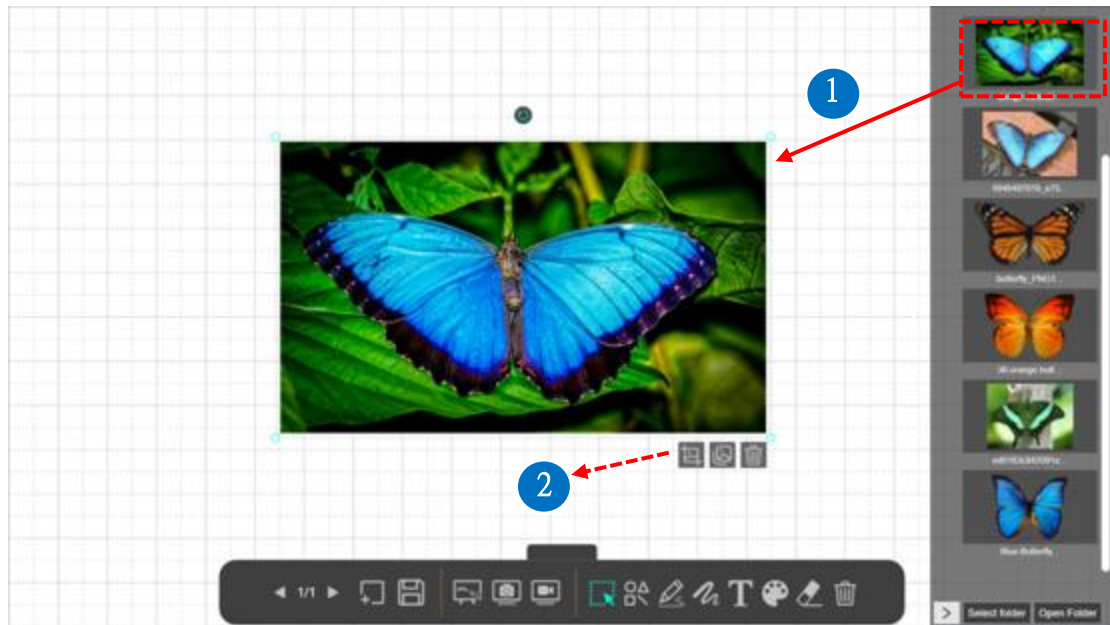
アイテム	アイコン	説明
1		ページを上下に移動する ホワイトボードのページを切り替えます。

2		ページを追加 異なる色の背景を持つホワイトボード ページを追加します。
3		保存 現在のホワイトボード ページを PDF ファイルに保存します。
4		背景を切り替える このオプションでは、ホワイトボードの背景をコンピューターのデスクトップに切り替えたり、マウス モードに切り替えたりできます。
5		スクリーンショット スクリーンショット オプションでは、完全なスクリーンショットを撮るか、領域を指定してキャプチャするかを選択できます。
6		スクリーン録画 ホワイトボードの画面を録画します。
7		選択 ホワイトボード上の注釈またはオブジェクトを選択します。
8		シェイプツール 図形を追加します。
9		フリーハンドツール フリーハンド ツール オプションでは、ホワイトボードに描画したり書き込んだりするためのブラシ スタイルを選択できます。
10		ラインオプション 注釈の線の太さを設定します。
11		テキストツール テキストを追加します。
12		カラーオプション 注釈、図形、テキスト ツールの色を選択します。
13		消しゴム 画面上の注釈を消去する
14		すべてクリア 画面上のすべての注釈をクリアします。

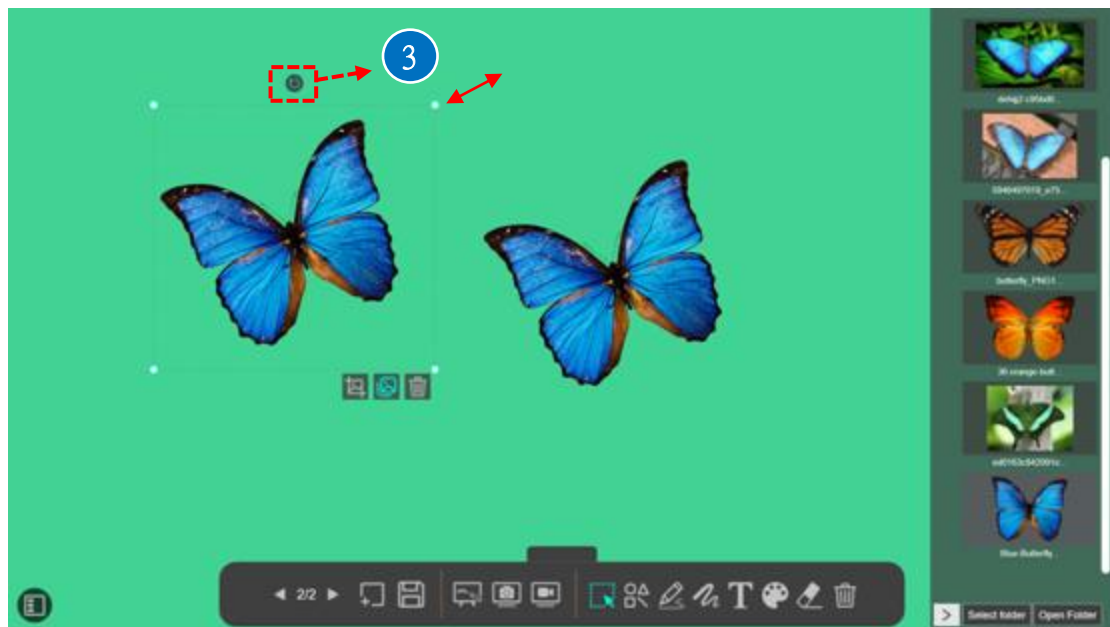
ホワイトボードに画像を追加する

ホワイトボード モードでは、ホワイトボードに画像を挿入できます。

1. 出力リストから画像をドラッグし、ホワイトボードに挿入します。
2. 編集ツールを使用して、画像を切り取ったり、複製したり、削除したりできます。

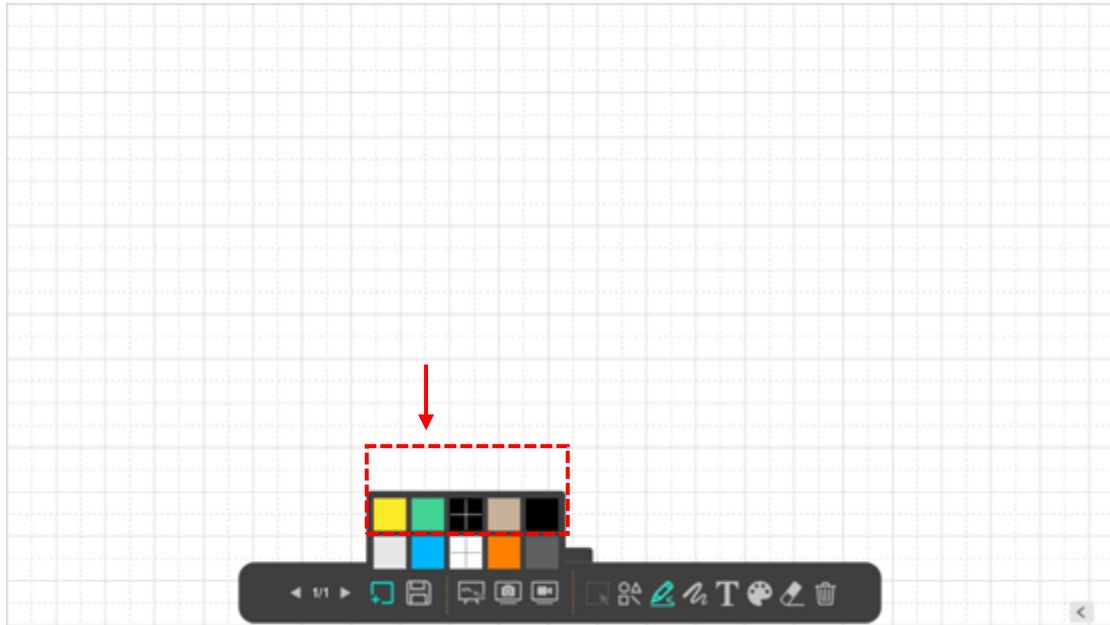


3. 長押しして🌀画像を回転したり、カーソルをクリックしてサイズを調整したりすることもできます。

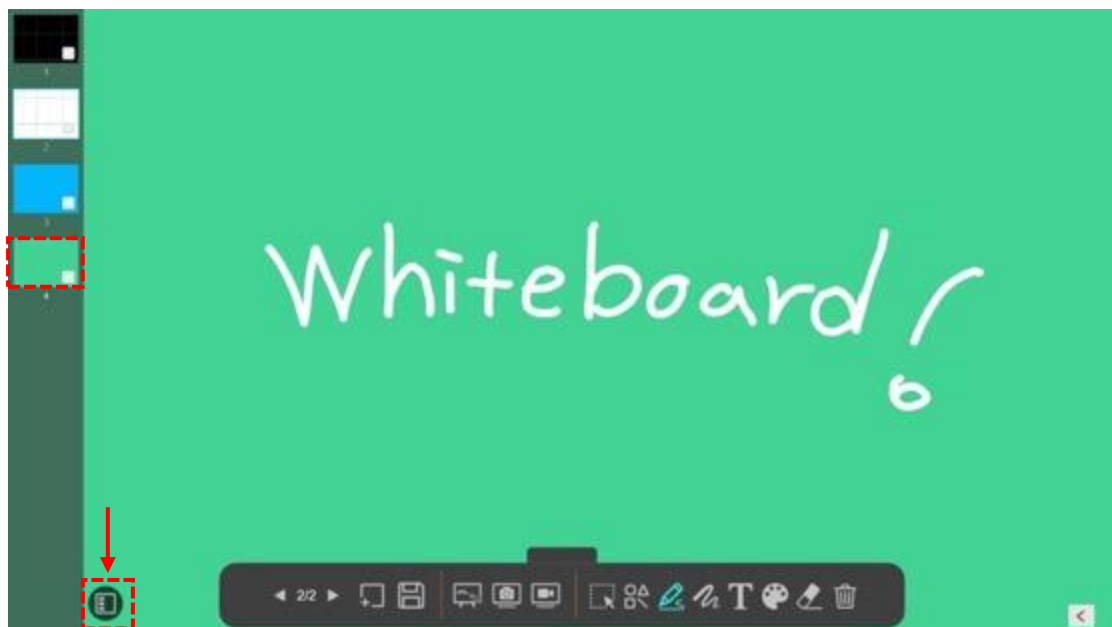


ホワイトボードページを追加する

ホワイトボード ページを追加するには、 アイコンをクリックして背景色を選択してください。



アイコンをクリックしてサムネイル ナビゲーション バーを展開すること



もできます。

トラブルシューティング

デバイスが長時間検出されない場合は、次の操作を試してください。

-サポートされているモデルのカメラデバイスを使用していることを確認してください。
サードパーティのドキュメントカメラを使用している場合、このソフトウェアの一部の機能が動作しない可能性があります。

- USBポートを変更する

カメラ スキャナーが同時に他の USB デバイスに接続されている場合は、他の USB デバイスを取り外してからスキャナーを再起動して再試行してください。

- カメラが他のアプリケーションによって開かれていないか確認する

Windowsプログラムを確認してください。カメラが他のアプリケーションによって使用されている場合は、アプリケーションを終了してもう一度お試しください。

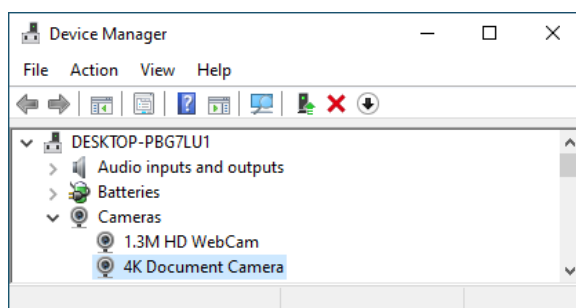
- 仮想マシンをオフにする

Macに「Parallels Desktop」などのWindows仮想マシンがインストールされている場合は、それをオフにしてデバイスを再度接続してください。

- USB接続を確認してください

WindowsデバイスのカメラでWindowsがデバイスを認識していることを確認します。

マネージャーメニュー。デバイスが検出されない場合は、他のUSBポートに接続してみてください。



- Windows 10 / 11 コンピューターの場合

「設定 プライバシー カメラ」に移動して、許可が許可されているかどうかを確認します。

Allow apps to access your camera

If you allow access, you can choose which apps can access your camera by using the settings on this page. Denying access blocks apps from accessing your camera. It does not block Windows Hello.

